

(一社)日本埋立浚渫協会

会長安全パトロールを実施いたしました。

1. 概要

昨年度より工事安全と品質確保に埋浚協会を挙げて取り組む主旨から本部役員による安全パトロールを年2回実施することとし、今年度は、安全環境対策本部長パトロールを9月13日(水)に鹿島港で行い、会長パトロールを11月7日(火)に下記工事を対象に実施した。

①対象工事:神戸港ポートアイランド(第2期)地区航路(-16m)第六南防波堤撤去工事
施工者:若築建設(株)

2. 出席者

清水琢三会長、毛利茂樹副会長、福田功専務理事、藤野和憲理事、株木雅浩理事、秋山優樹理事、竹原有二理事、五関淳理事、山口竹彦理事、五百蔵良平理事、野口哲史技術委員長、安全環境対策部会、広報部会、近畿支部

○パトロール実施状況



3. パトロールの講評

各理事からは、「しっかり管理されている。作業ヤードで散水者の顔面の保護具着用の検討。健康面にも留意を」、「作業ヤードのトイレが美しい。重機オペレーターの耳栓使用を徹底」、「航路での災害を起こさないよう十分配慮の上、工事を進めること」、「重機稼働時、騒音の中での緊急時連絡方法について確実にして欲しい」、「作業場所先端部に救命浮環の設置」、「港湾利用者との調整を図り、安全確保のため、釣り人の排除の検討」等の意見が有り、最後に会長から「他社の現場を埋浚理事の皆さんと一緒にパトロールすることを昨年より始めたが、大変良いことだと思う。お互いに色々なやり方を見て良い刺激になる」とし、加えて「今回の対象工事のような既存構造物の撤去工事が増えることに伴い、より生産性の高い効率的な施工法の検討が求められる」と結んだ。